

学会だより

春季年会の開催と講演の申込について

今春の年会は、**東京大学**（山上会館ホール，化学教室 5 階大講堂）において、**5 月 16 日（火）から 18 日（木）**の 3 日間開催の予定です。プログラムは 4 月 20 日発行の天文月報 5 月号に掲載します。講演の申込みを下記により受付けます。

1) 講演申込は規定の用紙を使用して**3 月 15 日（水）**までに到着するようお送り下さい。

送り先：〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台内 日本天文学会年会係

封筒の表には「講演申込書在中」と朱書して下さい。

2) 申込用紙の「**口頭発表**」「**ポスター発表**」の希望欄のどちらかに忘れずに○をつけて下さい。記入洩れの場合は受入側の都合で決めさせていただきます。

3) **ポスター発表者**のためのディスカッションの時間を確保したいと考えております。発表は受入側の用意するパネル（たて・よこ=180・90 cm）を使用させていただきます。但し、申込数、会場面積の都合でご希望に沿えない場合は、ご連絡の上ご諒承を願うこともあります。

3) Post dead-line papers も受付けます。もちろんこれは単に締切に間に合わなかったものではなく、緊急性、トピックス性に富んだものに限定し、年会開催中でも受けたいと思います。

尚、講演申込み用紙の分野の分類(用紙の裏面にあり)に続けて、プログラム編成のため、内容を最もよく表すキーワードをご記入下さい(例: 恒星 (内部振動) のように)。

申込み用紙は、支部理事にまとめて送ってありますので希望者は返信料 60 円切手を同封し、封筒の表に「申込用紙請求」と朱書の上、下記の理事へお申出下さい。

北海道: 羽部朝男 〒060 札幌市北十条西八丁目  
北海道大学理学部物理学教室

水 沢: 藤下光身 〒023 水沢市星が丘町 2-12  
国立天文台 水沢観測センター

仙 台: 氏家慧一 〒980 仙台市荒巻字青葉  
東北大学理学部天文学教室

東 [京]: 家 正則 〒181 三鷹市大沢 2-21-1  
国立天文台

名古屋: 野口邦男 〒464 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学理学部物理学教室

京 都: 斎藤 衛 〒606 京都市左京区北白川追分町  
京都大学理学部宇宙物理学教室

中国・四国: 富田憲二 〒725 広島県竹原市竹原町  
1294 広島大学理論物理学研究所  
九 州: 荒井賢三 〒860 熊本市黒髪 2-39-1  
熊本大学理学部物理学教室

◇講演申込者で、年会出席旅費の補助を希望される方は、支部理事を通じて、**3 月 15 日（水）**までに必着するよう「国立天文台内 日本天文学会理事長」あてに申し込んで下さい。但し申込みのできる人は、**2 月末日までに 63 年度会費納入済み**の人で、原則として、連名の場合でもスピーカーであり、正式の給与を受けていない人(大学院生など)に限ります。

◇講演申込み・発表に際しては、特に次の事項を厳守して下さい。

1. 講演内容は完成度の高い研究とする。
2. 講演は 1 人 1 回に限る。
3. スピーカーを発表者の筆頭に書くこと。
4. ビラは使用禁止、スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターの使用に限る。

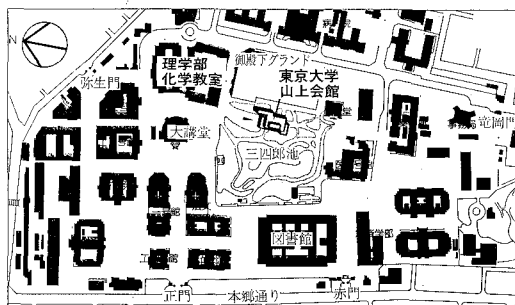
◇旅館については各自で直接申し込んで下さい。

◇年会中に集会等のため、会議室の利用を希望される方は、前もって、庶務理事までご連絡下さい。可能な限り手配したいと思います。

◇賛助会員コーナー

今回も、賛助会員の事業を紹介し一般の会員との交流を深めるための場所を設けます。これは賛助会員の参加申込を優先しますが、受入側に余裕のある場合は一般からの参加も受付けます。

山上会館位置図 (本郷構内)



東京大学への経路

- 地 下 鉄: 丸の内線「本郷三丁目」下車  
千代田線「湯島」, 「根津」下車
- バ ス: 「東大正門前」, 「東大赤門前」,  
「湯島四丁目」下車
- スクールバス: 御茶ノ水, 上野各駅より  
「東大病院前」下車